

## 2014 年度 きょうされん福島支部運営方針

全国大会は大変だったけれど  
たくさんの財産を残してくれました。

しかし

あの地震、津波、原発事故から4回目の春を迎えて  
私たちを取り巻く状況は、まだまだ厳しいものがあります。

無くなってしまった仕事を取り戻すために続く挑戦の数々。  
安心して暮らせる場所や地域をつくるために新たにやらなければならないこと。

簡単にはうまくいかないことばかりだけれど  
今年も、目の前の壁に立ち向かっていきます。

疲れがたまっていますか。  
泣きたくることばかりだと思いませんか。

今、世の中は、あのときのことはすでに終わったことのように原発を再稼働させ、  
「あたりまえに生きれる」そんな社会を早くつくりたくないともたまた同じ悲劇が繰り返されるという声も、  
いつの間にか、忘れ去られていこうとしています。

私たち福島での毎日は、  
簡単にうまくいかないことばかりだけれど  
とどまってもつらいばかりだから、  
今年も目の前の壁に蟻のように立ち向かっていきます。

- 1 つながることから元気をもらい
- 2 つたえることで力をあつめて
- 3 みんなでいっしょにはじめましょう

- ・全国や東北の研修や会議にしやすいような財源の支援、支部の活動に参加しやすい支援をします。
- ・利用者部会につながる若者部会のたちあげと運営を進めます。
- ・職場で、ブロックで、支部で情報の共有とつながりの工夫をします。

3.11 後の「仕事・暮らし・支え」の困難に、明日も取り組んでいくために